

雪合戦サービスのご案内



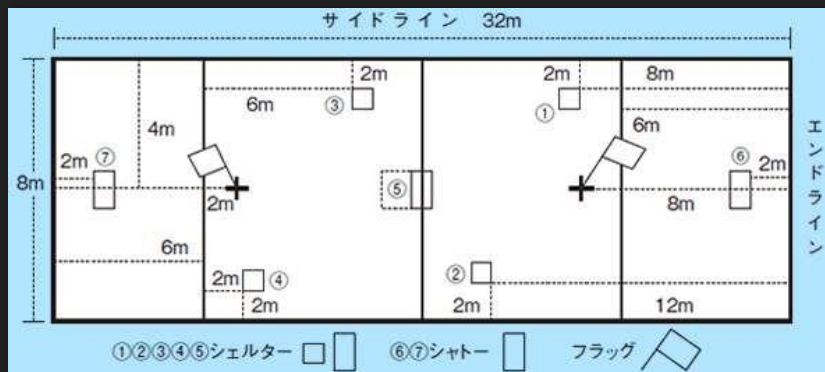
感動とサプライズをみなさまにお届けする
ぶーにゃんコミュニケーション株式会社



スポーツ雪合戦の由来と簡単なルール説明

由来

雪の降るシーズン、自然と雪投げとして遊ばれてきた雪合戦が80年代後半、北海道壮瞥町でスポーツ雪合戦が始まり、現在では国際大会も開かれて北海道内の冬の一大観光イベントとなっています。



ルール

- ・ チームは監督 1 名、プレイヤー 7 名、補欠 2 名から構成される。
- ・ そのうちプレイヤーはフォワード (FW) 4 名とバックス (BK) 3 名で構成する。
- ・ 1 セット 1 チーム 雪球 90 球
- ・ 試合中はヘルメットの着用が義務。(監督含む)
- ・ 競技は 1 セット 3 分、3 セットマッチ
- ・ 雪球を相手チームのプレイヤーに雪球を投げ込む。
- ・ 相手チームのフラッグを奪う。
- ・ 試合中雪球に当たるとそのプレイヤーはアウトとなりコートから出なければならない。
- ・ 時間内に残ったプレイヤーの多いチームが勝ちとなる。
- ・ 引き分けの場合ビクトリースローで決着する。



何故、雪合戦なの？

- 日本固有の冬の雪遊びの一つで、馴染みが深い
- 都会ではなかなかする事が無い遊び
- スポーツ雪合戦という種目があり、ルールが決められている。
- 企業や団体などで対抗戦方式のゲームが出来る
- また、これらのルールを応用した企業研修のプログラムもある

新しい企業レクリエーションの形

企業にとっての 雪合戦を採用するメリットとは

- 雪合戦で雪球を投げて気持ちの発散が可能
- 団体競技でのチームワーク構築が容易になる
- それぞれの持ち場を決めてお互いの理解を深める事が可能
- 老若男女だれでも楽しめる
- それぞれのポジションで自分の個性が活かされる
- 様々な攻撃パターンが有り、チーム目標設定が明確になる
- 基本的には水なので溶ければ産業廃棄物になり難い

など



当社の雪球は軽くて柔らかい雪です。

冬の北海道で行われる雪合戦では、
低温のため雪球が凍結。凶器となる恐れが、

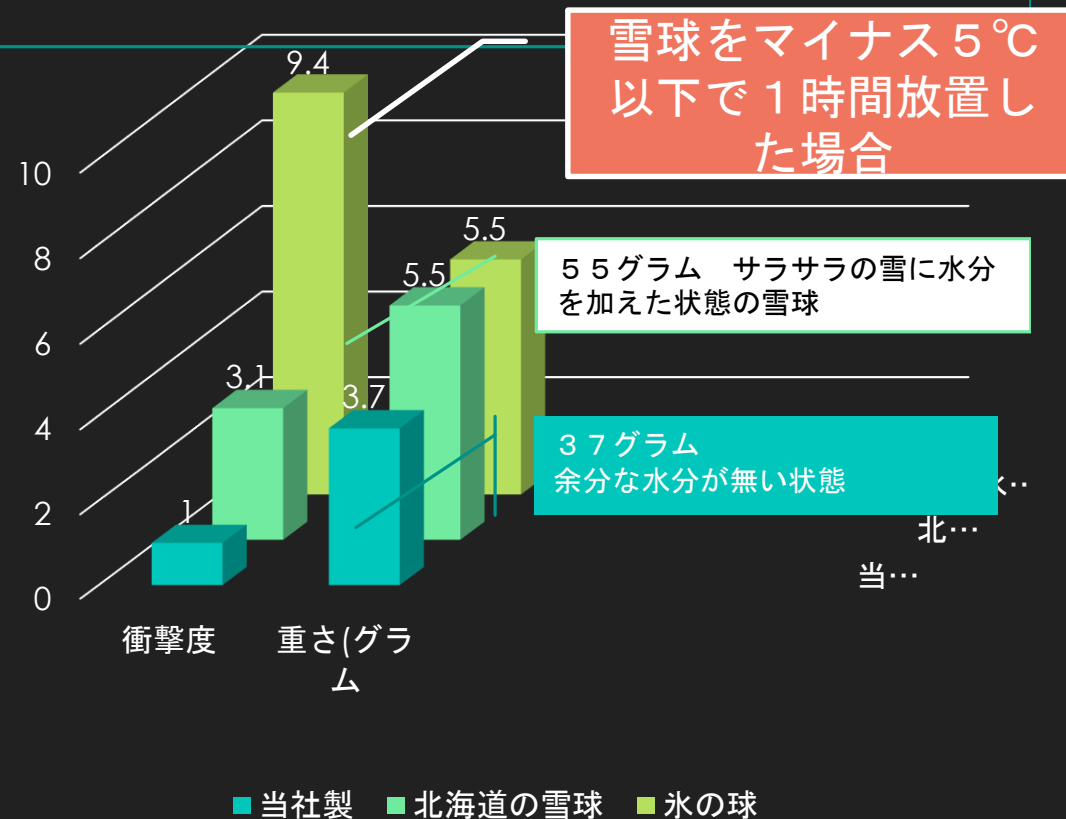
当社のかき氷機から作る雪球は余分な水分が少なく軽くて
ケガのリスクは極めて低減されます。

- ・ 都産技研での実験の結果、衝撃度は従来の雪球の3分の1
凍った球の約9分の1に低減されました。



当社の雪球は、
当たっても
あまり痛くない
(個人差があります)

衝撃度実験 自由落下（4メートル）
都立産業技術研究所での実験データ



弊社ではご予算に 応じてアレンジいたします。

- ☆ 10名程度のパーティ形式なもので雪遊びプラン 8万円より（税別）
雪合戦のインストラクター1名派遣してイベントの運営をお手伝いいたします。
- ☆ 20名以上の雪合戦形式のもので15万円より（税別）
雪合戦のゲーム2試合分の雪球（1100個分）、その他ヘルメット等一式をレンタル含む
インストラクターと審判アシスタントの2名でサポート致します。
- ☆ 社員研修方式で9：30～16：30 の1日コースで 雪合戦のルールに基づいて体験型の
チームビルディング研修です。
コミュニケーション力アップにはおススメのアイテムです。33万円より（税別）

但し、場所代は別途になります。

都内および近郊で雪合戦可能場所

○ 屋内

- 銀座Deフットサル 勝どきコート（中央区）
- 神宮室内練習場（渋谷区）
- 東京ドーム（文京区）

○ 屋外

- 都立大井ふ頭中央海浜公園スポーツの森陸上競技場（品川区）
- フットサルプラザ 千住大橋（足立区）
- 駒沢オリンピック陸上競技場（世田谷区）
- 町田シバヒロ（町田市）

など



町田シバヒロでの雪合戦

雪合戦で
1歩先行く楽しさをお届けします。

ぶーにゃんコミュニケーション株式会社

info@olympic-yukigassen.net

お気軽にお問い合わせください。